

大型クラゲ出現情報 (No.2)

岩手県水産技術センター
令和 2 年 9 月 24 日

東シナ海から太平洋側まで広範囲で確認されています

一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果の概要を紹介します。

1 本県における大型クラゲ出現状況 (図 1)

9月22日に久慈地区の定置網(2ヶ統)で大型クラゲの入網が確認されました。1ヶ統あたり
の入網数は20~30個体であり、傘径は100cm以上と大型の個体です。

※ 本県には8月下旬に定置網への入網が初確認され、現在も断続的に入網が認められていま
す。洋上駆除の作業時間の増大等、操業に支障が出ている状況です。

2 全国の大規模クラゲ出現状況の概要 (図 1)

最近2週間の大型クラゲの出現は、東シナ海から太平洋側まで広範囲で確認されています。特に、東シナ海の底びき網及び長崎県対馬市の定置網では1日あたり100~400個体とまとまった入網が認められています。

上記1及び2の情報から判断すると、本県の定置網において1網1,000個体を超えるような大量出現の可能性は低いですが、今後も断続的に入網が続くと考えられます。また、大型クラゲの発生源である東シナ海周辺海域でまとまった群が確認されていることから、後続の群れによるまとまった入網が日本海を中心に発生する可能性があります。引き続き全国の出現動向には注意してください。

また、県内での入網状況や目撃情報などありましたら、最寄りの水産部、水産振興センター、または水産技術センターまでお知らせください。

(参考)

大型クラゲに関する情報は、漁業情報サービスセンターが随時ホームページで公開しておりますので、併せて御覧ください (URL : <http://www.jafic.or.jp/kurage/>)。

お問い合わせ先
漁業資源部 (担当 : 児玉)
電話 : 0193-26-7915
FAX : 0193-26-7910
E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

2020年度大型クラゲ出現量 2020年9月23日現在

最近2週間の出現情報から、明確な数量の記載があった全てのデータで、1日あたりの底びき・調査船等からの報告(入網数、目視数)と定置網等への入網数で分けて表示してあります。報告に幅があった場合(たとえば50~100個体)は、より数量の大きい方を採用しています。
海区単位の報告の場合は海区中央部に表示しており、正確ではありません。

有害生物漁業被害防止総合対策事業
NPO法人 水産業・漁村活性化推進機構
JAFIC/一般社団法人漁業情報サービスセンター
国立研究開発法人 水産研究・教育機構

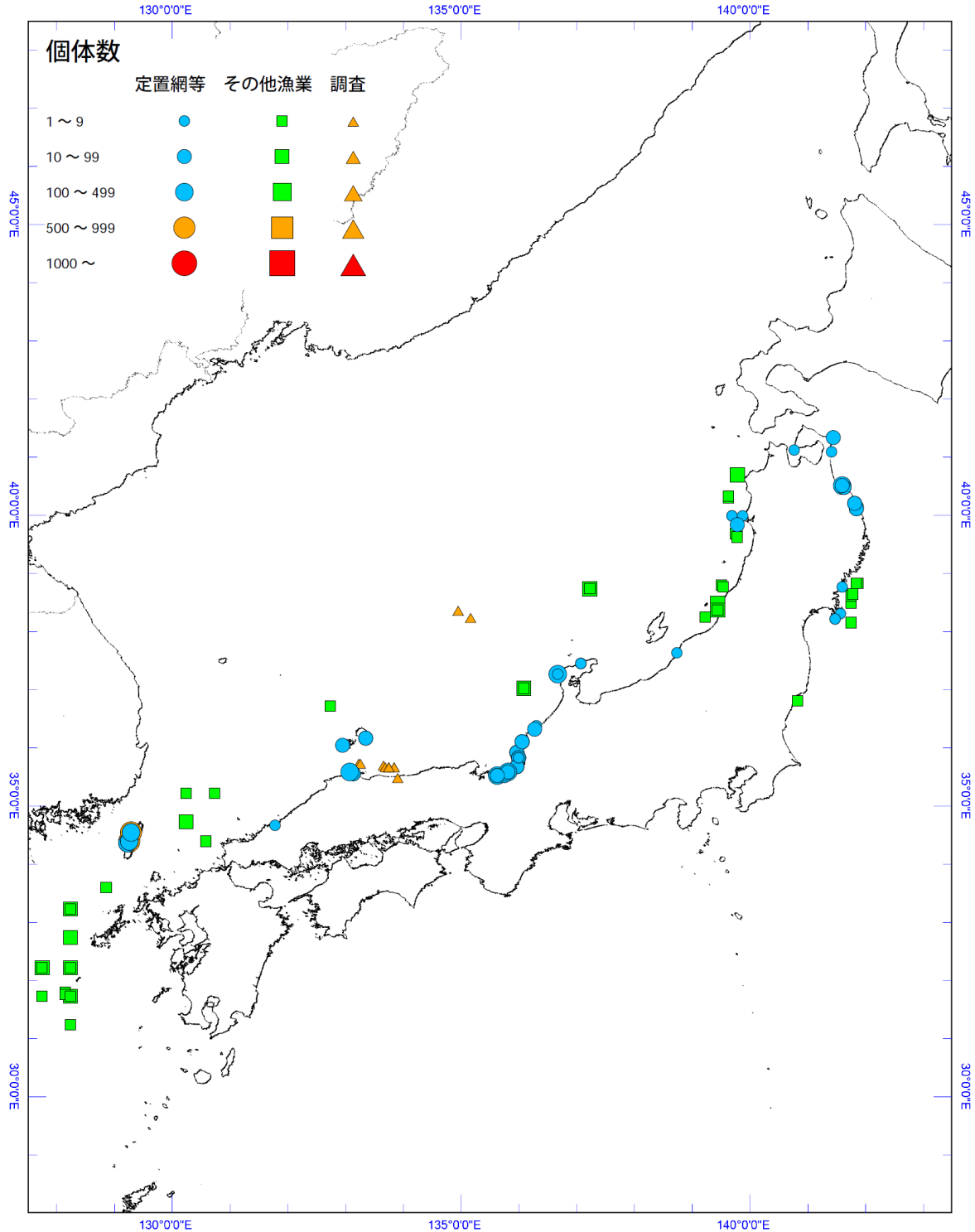


図1 9月23日に漁業情報サービスセンターが発表した大型クラゲの出現情報

漁業情報サービスセンター大型クラゲ出現情報 (<http://www.jafic.or.jp/kurage/>) より引用